

JR 東日本に健全で活力ある職場と労使関係を構築する！

「JR 産業の発展に向け 民主的労働組合・労使関係を築く総決起集会」開催！

JR 連合は 10 月 10 日、東京都内 田町交通ビルにおいて、JR 労働界の一元化にむける JR 連合総がかりの運動として、「JR 産業の発展に向け 民主的労働組合・労使関係を築く総決起集会」を開催し、全国の加盟単組の仲間、総勢約 300 名が集結した。起こるべくして起こった「JR 東日本の地殻変動」。その後の現状は、組合未加入者が 3 万 6 千人余りという異常と言わざるを得ない状況となり、そこからの脱却と前進、そして同じく未だ民主化されない JR 北海道、JR 貨物への波及をめざし、今こそがその最大のチャンスであるとして、あらためて JR 連合、民主化当該単組、支援単組が三位一体となった闘いを強固に意思疎通をはかるものであるとした。



私たちは、私たち JRE ユニオンの進める運動が、JR 産業の将来に関わり、そして、国家治安にも関わるというその重要性を確認し、今できることを一つずつ積み重ねていかなければならない。社会へ伝える取り組みが進められている。私たちはこうした多くの支援に答えるべく、今こそ邁進するしかない！



集会では、JR 連合国会議員懇談会榛葉会長のエー



ノンフィクションライター西岡研介氏

ルの言葉や、6月に開催された「6・12 民主化決起集会」に引き続いて、ノンフィクションライターの西岡研介氏から激励のコメントを頂いた。そして、各民主化当該単組からの決意表明として、JRE ユニオンからは代表して、青野氏が、壇上から発言し、「今、私たち JRE ユニオンに勇気をもって加入した仲間とともに、JR 連合・イーストユニオンを盛り上げていく！」と熱いメッセージを表明した。



イーストを代表して決意表明する青野氏

JR 労働界の一元化 = JR 連合への総結集を訴える！！